

第41回卒業証書授与式

3月1日（月）午前10時

新型コロナウイルス感染防止対策を万全に取り、卒業式を挙行了しました。

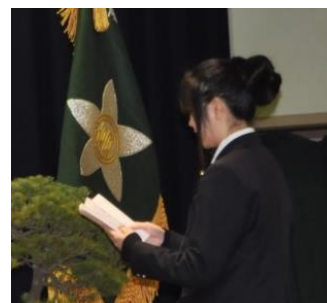
卒業生総代の岡田一葉くんが、胸を張って、校長先生から卒業証書を受け取りました。

理事長先生や校長先生、来賓からはなむけの言葉があり、卒業生はいずれの話にも真剣な面持ちで耳を傾け、丁寧にお辞儀をして、それぞれの言葉を胸に刻んでいました。

在校生代表の長谷川浩二くんが、卒業生へ感謝を込めて送辞を述べました。

卒業生代表の大山奈津実さんは、答辞で「新型コロナウイルスの影響で、学校行事が少なくなっても、毎日の学校生活がとても良い思い出になっています。私は、高朋高校に入学して本当に良かったと強く思っています」と述べました。

式後の保護者会で、卒業生一人一人が保護者にあてた感謝のメッセージ動画を放映しました。普段、面と向かっては保護者になかなか言えない言葉を、生徒たちは心をこめて語っていました。



- ・今までいろいろ迷惑かけましたが、ありがとうございました。
- ・お腹に宿ったその日から、今まで大切に育ててくれてありがとう。
- ・今までありがとう。春から一人暮らしをします。よろしくお願いします。



暖かな日差しを浴び、51名の卒業生が、来賓、教職員、保護者、在校生の祝福を受け、晴れ晴れとした表情で、学舎を巣立っていきました。